

平成29年度 大野中学校区小中連携合同研修会開催要項

大野地区小中連携教育推進会議

1 目的

全教育活動を通して、小学校と中学校が連携を深め、発達段階に応じた基礎的・基本的な学力を身に付けさせるとともに、一人一人の児童生徒の良さを認め、どの児童生徒も存在感・充実感のもてる学校・学級づくりに努めるために、確かな学力・豊かな体力育成と生徒指導の在り方について研修する。

2 期 日

平成29年7月27日（木） 14：00～15：40

3 会 場

北斗市立大野中学校 全体会・・・会議室

分科会・・・学力向上→図書室

体力向上→2階 ICT 教室

生徒指導→3年 B 組教室

4 研修内容

(1) 全体会

各校の取組について、説明（1校5分 準備も含めて）

内容は、学力向上・体力向上・生徒指導に係る特徴的な取組の概要

各校レジュメ（A4用紙1枚程度）を用意（90部印刷し、21日までに事務局大野中に持参）

※事務局校は、プレゼン用パソコン・プロジェクタ等用意

大野中→大野小→島川小→萩野小→市渡小の順に発表する。

(2) 分科会（グループ別協議）により、9年間の学びの連続性を意識した取組を中心に協議する。

(3) 開催分科会

学力向上・体力向上・生徒指導の3分科会に分かれて協議する。

分科会ごとに5～6人のグループに分かれる。

- ①学力向上・・・学力向上委員会を中心に、学習習慣の定着や学習規律など、各学校で発行された学習の手引きを持参し、学習指導全般について実践交流を行う。
- ②体力向上・・・体力向上委員会を中心に、各校の体力向上計画をもとに、9年間を見通した体力向上についての実践交流を行う。
- ③生徒指導・・・生徒指導委員会を中心に、各校の生徒指導の実態を交流し、発達段階に応じながら9年間を「そろえる」指導のあり方について交流する。

(4) 所属分科会については、各校で第3希望まで取りまとめ、事務局（大野中学校）で調整の上、確定する。

(5) 各分科会の司会・記録・報告については、当日各分科会で選出する。なお、記録については、後ほどとりまとめて各学校に還元するため、事務局（大野中学校）に、研修会終了後提出する。

5 日程

- 13:45～13:55 受付
- 14:00～14:05 開会式
開式の言葉
会長挨拶 大野地区小中連携教育推進協議会会長 坂内 達也
(北斗市立大野中学校長)
閉式の言葉
- 14:10～14:35 各校の実践発表
- 14:40～15:20 分科会（グループ別協議）
- 15:25～15:30 分科会別報告
- 15:30～15:35 御助言・・・北斗市教育委員会指導室
指導主事 様
指導主事 様
- 15:35～15:40 閉会式
開式の言葉
次期事務局校校長挨拶 大野小学校長
閉式の言葉

6 計画

- 5月22日 小中連携教育推進会議で原案検討
- 5月中 各校で原案提示
- 7月 3日 小中連携一斉委員会開催 分科会のもち方検討
- 7月 4日以降 分科会所属希望調査・分科会所属決定
各校、発表資料作成・準備
市教委に案内と助言依頼
実施要項完成
- 7月27日 合同研修会
- 8月 記録まとめと各校へ還元

7 係分担

- (1) 運営・全体進行・・・事務局
- (2) 分科会運営・・・事務局以外の教頭
- (3) 分科会司会・記録・・・各分科会で当日互選
- (4) 受付・・・大野中職員
- (5) 会場設営・・・事務局（大野中職員）
- (6) 表示関係・靴置場設置・・・事務局（大野中職員）